



切絵 毛利将範

### 目次

- P 2 新河岸川流域リレーフェスティバル報告  
黒目川(朝霞)「黒目川川まつり2003」
- P 3-5 新河岸川流域フォーラム  
～キラリはっけん! わたしたちの川～
- P 6 埼玉県からのお知らせ
- P 7 国土交通省からのお知らせ  
新河岸川流域川づくり連絡会報告
- P 8 流域イベント・インフォメーション  
新所沢事務所通信

夏の残暑の名残も終わり、秋の到来を迎えました。木々の梢も美しく色づき、行楽には最適の時期です。

登山やハイキングなど、遠出の旅行を考える前にお近くの川へ出かけてみませんか。河岸の紅葉に彩られ、夏とは一味違った川の姿に秋を感じることができますよ。

# とくしゅう 新河岸川流域 リレーフェスティバル!



この夏、新河岸川流域で開催されたリレーフェスティバル。今回は8月24日(日)に朝霞市の黒目川で開催された川まつりの様子をご報告します。

## \*\*\* 黒目川川まつり 2003 \*\*\*

- 日時: 8月24日(日)
  - 会場: 朝霞第三中学校横の河原(朝霞)
  - 内容: 10:00 開会式
  - 10:10 クリーンエイド(ゴミ調査・川掃除)
  - 10:50 水質調査
  - 11:00 ミスガキ講座(魚とり教室)
  - 11:40 魚の説明
  - 12:00 昼食
  - 13:00 舟あそび(カヌー・いかだ・ゴムボート)
  - 14:30 終了
- 主催: 黒目川川まつり実行委員会



(上)主催者あいさつ  
(右)新河岸川総合治水事務所  
所長あいさつ



●麦茶(無料)  
しそジュース・焼きそば販売



中でも手作りのしそジュースはさっぱりとして大好評でした。

●釣り堀コーナー



午前中に捕まえた魚を水槽に入れて、釣り応体験を楽しむ子どもたち。

●水質調査



水質調査結果(午前10時測定)

気温 32℃  
水温 21℃  
透明度 130cm  
COD 5mg/l  
PH 7.5  
電気伝導度 290μS/cm

黒目川でとれた魚たち

アユ オイカワ キンブナ  
フナ ウキゴリ ボラ  
ウグイ(マルタウグイ)  
スミウキゴリ マハゼ  
ヌマチチブ モツゴ  
コイ モクソガニ

●ミスガキ講座(魚とり教室)



手紙や絵画で捕まえた魚を水槽に入れた後、種類ごとの詳しい説明に子どもたちも興味を持って聞いていました。

●舟あそび



(左)ゴムボートに乗ろうと子どもたちが熱心に大集合。  
(右)リサイクルのペットボトルで作ったいかだは本格的な出来栄でした。



## 新河岸川流域フォーラム

# キラリはっけん! わたしたちの川

## \*\*\* 開催内容 \*\*\*

- 新河岸川流域リレーフェスティバルの締めくくりとして、平成15年9月7日(日)に新河岸川流域フォーラムが開催されました。今年は、東久留米市役所の市民プラザを会場に、市内の黒目川・落合川を対象としました。午前中はフィールドワークで川を歩いて、実際に触れてみたり、水質を調べてみたりしました。午後は講演会とワークショップで、「むかし・いま・みらいの川」について参加者で考え、発表会でそれぞれの成果を発表しました。今年の参加者は41人と比較的小さな人数ですが、非常に内容の濃いフォーラムになりました。
- 日時: 9月7日(日)
- 会場: 東久留米市役所 市民プラザ
- 内容: 9:30 開会式
- 10:00 フィールドワーク
- 12:20 昼食
- 13:20 講演会
- 14:00 ワークショップ
- 15:30 発表会
- 16:15 閉会



- 主催: 新河岸川流域総合治水対策協議会  
新河岸川流域川づくり連絡会  
(不老川流域川づくり市民の会 砂川流域川づくり懇談会  
柳瀬川流域川づくり市民懇談会 黒目川流域川づくり懇談会  
白子川と流域の水環境を良くする会)

## ●主賓および主催者あいさつ

フォーラムを開催する東久留米市を代表して市長が、主催者を代表して荒川下流河川事務所所長があいさつを行いました。



東久留米市長  
荒川下流河川事務所所長

## ●パネル展示

屋内ひろばには新河岸川流域で活動をする市民団体活動紹介や、川まつりの報告パネルが展示されました。



## ●受付

午前9時の会場と同時受付を待つ人が列をなして並んでいました。



## ●出前水族館

黒目川、落合川に生息する魚を事前に採取し、フォーラム会場に展示して、参加者に見てもらいました。



(上)落合川・黒目川に生息する魚たち  
(右)魚の展示は参加者だけでなく、一般の来場者にも好評でした。

パネル展示

受付

屋内ひろば

出前水族館

EV

トイレ

# フィールドワーク

①落合川の湧水と緑の探検隊 (市役所スタート)

②落合川水質調査隊 (バスで移動後合流点よりスタート)

③黒目川水質調査隊 (バスで移動後合流点よりスタート)

午前中に行ったフィールドワークでは、内容の異なる3コースに分かれて、いくつかのポイントにて体験したり、調査を行ったりしました。

- ①「落合川の湧水と緑の探検隊」は、南沢緑地保全地域で緑と湧水の関係を知り、実際に湧水に触れました。また、いこいの水辺にてザリガニや魚もたくさん採りました。
- ②「落合川水質調査隊」は、落合川と黒目川の合流点から出発し、いくつかのポイントで水質調査を行いながら上流側へ進み、いこいの水辺まで足を運んで川遊びも行いました。
- ③「黒目川水質調査隊」は、合流点から出発し、「落合川水質調査隊」と同様に、水質調査を行いながら上流側へ進み、途中で鳥類や水辺の植物の観察などを行いました。



いこいの水辺で魚さがし



郡内有数の湧水源である南沢緑地



いこいの水辺付近の清掃工



バックネットでのいこいの水辺の水質を調査



釣竿持参の参加者もいました

落合川一帯にはミクリが繁茂



合流点から川を観察しながら、いこいの水辺へ移動



透視度計で水の澄み具合をチェック



水草がなく、落合川と黒目の異なる黒目川



スタッフによる投網のデモンストレーション



ガイドの説明をうけて熱心に川を観察

# 講演会

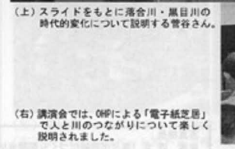
午後の講演会では、『川で遊ぶ子どもも元気に、川もきれいに』というテーマで、「むかし・いま・みらい」の人と川とのつながりを、分かりやすく説明していただきました。



(上) スライドをもとに落合川・黒目川の時代的変化について説明する菅谷さん。



(上) 講演会の講師はエコ・コミュニケーションセンター代表の森さん



(右) 講演会では、09年による「電子紙交通」で人と川とのつながりについて楽しく説明されました。

# ワークショップ・発表

午前中のフィールドワーク、そして午後の講演会の内容を踏まえたうえで、ワークショップを行いました。ワークショップは「むかしの川」(1チーム)「いまの川」(1チーム)「みらいの川」(3チーム)に分かれて、川と自分たちの生活のつながりを意識しながら行いました。



(上) 熱心にワークショップを行っている子供たち



(右) フィールドワークで撮影した写真を用いながら問題を話し合う

ワークショップから発表へ



(上) フィールドワークで見た川と参加者自身の経験を先に発表を進める音の川グループ。

(下) 現在の川が抱える問題を元に今後の改善策を提示する未来の川グループの発表。



ワークショップの後は、市民プラザホールに場所を移した上で、各グループの代表がワークショップの成果を発表しました。

- 「むかしの川」は昔の体験などから、生き物や水辺の様子について発表していただきました。
- 「いまの川」は外来魚の問題を取り上げて外来魚のいない川にするにはどうすればよいか発表していただきました。
- 「みらいの川」は3チームあり、川と親しむ為の水辺のあり方をそれぞれが関わっている地域での経験や踏まえながら発表した班、不老川の未来について発表した班、湧水を代表とする自然環境の保全について発表した班がありました。

(左) 今の川をテーマに外来魚の問題を発表する子供たち。

(下) 不老川周辺の参加者による「不老川の未来」グループの発表。





## 埼玉県からのお知らせ

# 地元小学生への出前講座を実施！

でまえこうざ

県新河岸川総合治水事務所では、9月12日(金)、川越市立寺尾小学校を対象に、「総合学習の時間」を活用し、出前講座を実施しました。児童は、4年1組・2組 計47名の元気な皆さん。テーマは、今年度整備が完了した川越市寺尾地内の寺尾調節池について、現場見学を中心に実施しました。

当日は、クイズ形式で「調節池のはなし」を行ったり、青空の下、調節池内の散策や魚取りを行いました。この「出前講座」により、みんなで楽しみながら、河川整備と大切な自然を学習できたと思います。

今後も、機会があれば、この「出前講座」を積極的に展開していきたいと思えます。

\* 出前講座とは…公共事業について、住民の理解を深めてもらうために、県などの行政職員が自ら出向き、事業についての説明や講演、講習などを行うもの。

### 講座の流れ

- 寺尾調節池のはなし
- 施設見学
- 魚取りの実演
- 池内散策



クイズ形式による説明



寺尾調節池全景



調節池内の散策



寺尾排水機場から池を眺める

お問い合わせ  
 新河岸川総合治水事務所  
 住所 川越市並木488-1  
 tel 049-235-4838  
 fax 049-230-1070  
 E-mail r354838@pref.saitama.jp

## 国土交通省からのお知らせ

# 第八回 柳瀬川流域水循環市民懇談会が開催されました

平成15年8月6日(水)所沢市民文化センターミュージアムにおいて「第八回 柳瀬川流域水循環市民懇談会」が開催されました。当日は25名の方が参加し、松下潤氏(芝浦工業大学教授)をコーディネーターとして会が進められました。現在、事務局では、マスタープラン策定に向けて、プランで目標とする柳瀬川の水量・水質や、流域の望ましい姿について検討を進めているところであり、今回は事務局案を紹介し、その後、各ブロック(下流ブロック、上流ブロック、空堀川ブロック、東川ブロック)のグループに分かれ、将来に望む川の姿、キャッチフレーズについて討議し、その結果発表を行いました。本懇談会で提案された意見等は柳瀬川流域水循環マスタープラン策定に向けて反映させて頂きます。参加された皆さま、当日は夜遅くまでお疲れさまでした。



グループ討議の様子



発表の様子

## 新河岸川流域川づくり連絡会 報告 平成14年度 第8回

### 新河岸川流域川づくり連絡会とは？

国土交通省荒川下流河川事務所と市民の方々の情報交換の場として定期的に開催しています。参加を希望される方や、詳細につきましては、荒川下流河川事務所 (TEL03-3902-3220) または新所沢事務所 (TEL042-994-3212) へお問い合わせください。

### 平成14年度 第8回新河岸川流域川づくり連絡会

第8回新河岸川流域川づくり連絡会が、以下の日時で開催されました。第8回連絡会では、フォーラム開催に向けて、フォーラムのテーマ、開催形態などについて協議が行われました。協議の内容につきまして以下に記します。

- 1.日時：平成15年6月10日 19:00~21:00
- 2.場所：新所沢事務所
- 3.川づくり連絡会での主な意見

#### ●第8回川づくり連絡会 議事要旨●

(1)フォーラムの会場について  
 ・市民プラザは最新の設備が整っている。また、駅からのアクセスも良く、人の出入りも多いので一般の人を呼び込みやすい。行政の参加を考えても市民プラザの方が良い。  
 ・参加者が多い場合は、立席にして屋内広場とつなげて使用してはどうか。  
 ・立席の参加者を考慮して講演会の時間を短くする必要がある。

(2)プログラムについて  
 ○フィールドワークについて  
 ・落合川のコースでは、黒目川との合流点まで歩くのは時間的に厳しい。  
 ・落合川のコースを1つにすると、参加

者の人数が増えたときに対応が難しくなる。  
 ・手帳のようなものを用意し、それに書き込んでいく形をとれば、フィールドワークを円滑に進めることができ、また午後のワークショップの作業も平易に行うことができるのではないかと。  
 ・フィールドの各ポイントで、手帳に貼れるようなシールやスタンプ、あるいはカードなどを配布するのはいかがでしょうか。  
 ・普通のノートに好きなように記入させた方がそれぞれの個性が出るので良い。  
 ○講師について  
 ・対象が子供達ということを考えると、森さんあるいは君塚先生が良い。  
 ○ワークショップについて  
 ・予め基本図形となるものをごちからで用意した方が、各グループの特徴を比較しやすいと思う。  
 ・時間が短いのでワークショップの作業内容を考慮する必要がある。  
 (3) その他  
 ○キャッチフレーズについて  
 ・「川探し」や「探検」等といった面白く、子供達をひきつける言葉が良い。  
 ・参加者が自分のつくりたい川を表現するというテーマを表したものが良い。  
 ・「キラリはっけん!わたしたちの川」はどうか。  
 ○スタンプラリーの賞品について  
 ・参加賞という意味で、全員に小さなもの

の上げた方が良い。  
 ・スタンプを集めた参加者にはシールなどをプレゼントし、さらに抽選で大きなプレゼントがあるようにWチャンスにしてはどうか。  
 ○その他  
 ・参加者を来年のフォーラムまで引きつなくために、次回のイベント告知の他に、何か冊子を配ってはどうか。  
 ・里川の送り先にするなど考慮したい。

平成15年7月8日 第9回新河岸川流域川づくり連絡会議事録は次号に掲載いたします。



第8回川づくり連絡会の様子

# Information

## イベントカレンダー

### ■ 荒川クリーンエイド2003

荒川流域の本川・支川で毎年秋に行われる荒川クリーンエイド。ゴミを拾って川をきれいにした後には、水質調査や魚とりをする会場、豚汁が出る会場もあります！

#### ◆ 不老川 ～不老川の生きものしらべといもほり～

入間公民館から新入間橋までゴミを拾いながら歩きます。芋掘りの後、ふかし芋と豚汁が待っているよ！

- ・日時：10月19日(日) 9:00～13:00(雨天順延/26日(日))
- ・場所：狭山市入間公民館
- ・持ち物：おわん、はし、芋を入れる袋、手袋、水筒、シャベルなど
- ・参加費：500円(芋掘り・豚汁・ふかし芋・保険料)
- ・主催：不老川流域川づくり市民の会
- ・申し込み＆問い合わせ：042-957-5738(中田)

#### ◆ 黒目川

周辺の黒目川の散乱ゴミ調査と魚類調査を実施します。

- ①日時：10月19日(日) 10:00～12:00(雨天中止)
- ・場所：朝霞市産業文化センター先の橋(人道橋)
- ・交通：東武東上線「朝霞台」・JR武蔵野線「北朝霞」徒歩5分
- ・主催：黒目川に親しむ会
- ②日時：10月19日(日) 10:00～12:00(小雨決行)
- ・場所：東久留米市大円寺前、福荷山公園
- ・主催：黒目川流域川づくり懇談会

#### ◆ 「砂川堀をさかのぼる」

大井町を中心に砂川堀全流域の歴史を紹介。流域の自然環境に関する考古資料や歴史資料を通して砂川堀の果たす役割も学べます。

- ・日時：11月1日(土)～11月30日(日)
- ・場所：大井町立郷土資料館  
郷土学習室および常設展示室
- ・内容：砂川堀の生い立ち、砂川堀流域の遺跡群、大井町と砂川堀、現在の砂川堀とその環境
- ・お問い合わせ：TEL049-263-3111(大井町立郷土資料館)

#### ◆ 柳瀬川の源流の源流を探る

- ～狭山湖の奥の金堀沢探訪～
- ・日時：10月19日(日) 10:00
- ・集合場所：さいたま緑の森博物館駐車場
- ・主催：所沢源流の会
- ※詳細については下記へお問い合わせください。
- ・申し込み＆問い合わせ：TEL042-923-8946(小黒)

#### ■ エコシティ志木 イベント情報

##### ◆ 柳瀬川ウォッチング&出前水族館

- ・日時：10月18日(土) 9:00～12:00(雨天中止)
- ・集合：志木中学校前の柳瀬川土手
- ・内容：「野鳥」と「氷道の生き物」に分かれて調査します。
- ・参加費/申込み：不要
- ・主催：エコシティ志木/埼玉県生態系保護協会志木支部
- ・お問い合わせ：070-6114-0905(飯塚)

##### ◆ 「お宝」交流シンポジウム

- ～発見!! 自慢!! 地域のお宝交流～
- ・日時：10月26日(日) 13:30～16:30(雨天中止)
- ・会場：いろは遊学館2階視聴覚室(048-471-1297)
- ・持ち物：長そで・長ズボン、筆記用具など
- ・参加費：500円(資料代)
- ・内容：【主なプログラム】  
志木をまるごと博物館にしてみよう  
志木のお宝～水とのかかわりをもとめて～  
お宝自慢(事例報告と意見交換)  
お宝とお宝を守る知恵のネットワークをさらに広げ、まちづくりにつなげていくには  
【懇親会(17:00～19:30)】  
会場：いろは遊学館3階第2研修室  
参加費：1000円(当日参加申込み受付)
- ・主催：エコシティ志木
- ・お問い合わせ：qw11624@nifty.com

## 新所沢事務所

里川しんぶんについてや、活動についてのお問い合わせは、新所沢事務所まで、お気軽にどうぞ！

#### ● 開館時間 ●

月・水・金曜日	午後1時～午後5時
土・日曜日・祝日	午前10時～午後5時
火・木曜日	休館

会議などでご利用になる場合は、開館時間の変更も可能です。ご利用の方は新所沢事務所までご連絡ください。

〒359-0043 所沢市弥生町2996-6 1F  
新河岸川流域川づくり連絡会 新所沢事務所  
TEL/FAX 042-994-3212

## 「里川しんぶん」掲載情報を大募集します！

各流域や地域での活動報告やイベント情報を募集しています。身近な情報などをお手紙またはFAXで新所沢事務所までお寄せください。



西武新宿線「新所沢」駅 徒歩4分  
所沢市弥生町2996-6 山口ビル1F

新河岸川流域  
川づくり連絡会  
新所沢事務所